

「河川技術・流域管理分野 提案型課題（地域課題）」
（令和3年度採択）

事後評価結果

研究テーマ名	研究代表者	評価
北海道東部の堤防における気候変動を考慮した設計降雨の考え方の提案	北見工業大学 川尻 峻三	A
<p><研究概要> 降雨に対する土砂災害の免疫が小さい北海道では、今後の気候変動による降雨量の増加は現状の堤防にとって河川水位の上昇に匹敵する外力となる可能性がある。しかし、降雨波形が堤体内水位の上昇過程や浸潤線の移動速度に及ぼす影響など、基本的なことすら不明な点が多いのが現状である。本研究では、堤防への降雨浸透機構を明らかにし、気候変動の影響を考慮した堤防の設計や耐力評価時における降雨量設定の考え方を提案する。</p>		
<p><事後評価指摘事項> A評価のためコメントなし</p>		

※評価基準

- A：研究目的は達成され、十分な研究成果があった。
- B：一定の研究成果があった。
- C：研究成果があったとは言い難い。